

第11回全町レディースミニバレーボール大会

2月5日(日)総合体育館において、第11回全町レディースミニバレーボール大会が開催されました。

ジュニアの部、ミドルの部、シニアの部の3部門に分かれ合計14チームが参加し、さわやかな汗を流しながら白熱したプレイを見せました。成績は次のとおりです。



	ジュニアの部	ミドルの部	シニアの部
優勝	チームダン 瀬戸加奈子・西本 桂子 村岡 美穂・遠藤由美子	白いはまなす 石上 厚子・和久美希子 前鼻いつみ・佐藤 香苗	すかしゆり 本館美智子・吉原 笑子 十川富久美・澤井 廣子
準優勝	エルメス 垂又 寮子・田住 美樹 斉藤 エリ・池澤 浩子	ボコミドル 大場 栄子・津村 晃子 山中裕己子・松本ゆかり	東 山 吉田 敦子・佐々木慶子 小松 和子・高橋 文子
3 位	うさぎさん 北島 早苗・今北真由美 三田真希子・村岡 松江	スクランブル4 赤石 和子・斉藤 悦子・栗山ひとみ 稲安 恵・近藤 弘美	三笠山 斉藤 洋子・谷口 真純・東 ヒロ子 竹本 良子・渡辺多加子

まちのニュース **カメラ・アイ** ~ 地域のお話をお届けします ~



1/10

ジュニアスキー教室

1月10日から13日の4日間、東山スキー場で年長児から小学1年生を対象にしたジュニアスキー教室が行なわれました。

スキー連盟公認の指導員による丁寧な指導に、参加した29名のかわいい児童たちは、楽しく基本技術を学びグレンデにシュプールを描いていました。



1/18

金メダリストの体操教室

1月18日(水)、和寒小学校においてロサンゼルスオリンピック体操金メダリストの森末慎二氏による、5・6年児童を対象とした体操教室が行われました。

教室では、小学校時代の体験やオリンピックの舞台に立った時の心境などのお話をいただき、実技指導では、跳び箱やマット運動を行いました。参加児童は森末氏から「最後まであきらめないで」とエールを受けながら熱心に体操に取り組みました。



1/18

足もみ健康教室

1月18日・26日の2回にわたり、公民館講座「足もみ健康教室」が開催されました。講師には東川町の若石足もみ処中村屋 中村利雅氏にお越しいたご、「なぜ足をもむと健康になるのか」といった説明を受けながら基本的な足もみの方法や症状別のもみかたについて実践し、足から健康に気を遣うということ学びました。



1/21

ワットサムフェスタ

1月21日（土）、公民館において家庭教育推進事業「ワットサムフェスタ」が開催されました。読み聞かせや絵本の紹介の読書コーナー、プラ版キーホルダー作りなどの創作コーナー、竹馬体験などの運動コーナーで楽しんだ後、参加者全員が輪になり、様々な楽器を使ってのドラムサークル体験を行い、大勢の来場者でひとつのリズムを作りあげ、家族での楽しいひとときを過ごしました。



1/25

消しゴムはんこ作り教室

1月25日（水）、土別市在住 五十嵐直人氏を講師にお招きし、公民館講座「消しゴムはんこ作り教室」が開催されました。カッターの使いかたに苦戦しながらも講師の指導を受けながら、それぞれ好みのイラストではんこ作りに挑戦しました。一生懸命作成し、できあがったはんこに参加者は満足そうな表情を浮かべていました。



1/27

将棋全国大会ベスト16

1月27日から29日に京都府で開催された第20回全国高等学校文化連盟将棋新人大会に町内在住の佐藤詩穂さんが出場し、見事にベスト16の成績を収めました。

佐藤さんは大会を振り返り「ベスト8の壁は高かった。今よりも良い成績を収めるにはさらに努力が必要。」と話し、また、5月に開催される全道高校将棋選手権に向け「今大会では新しい戦法も試せたので、今後は更に練習をして、今回負けてしまった相手を倒したい」と抱負を述べていました。



2/1

三和高校冬季スクーリング

2月1日から4泊5日の日程で、札幌自由が丘学園三和高等学校の冬季スクーリングが行われました。

期間中は越冬キャベツ掘り体験や職業体験などを行い、5日に開催された極寒フェスティバルでは雪像作りにも挑戦しました。生徒たちは初めて体験するキャベツ掘りに目を輝かせ、一生懸命に雪の下からキャベツを掘り出したほか、職業体験など普段体験できない内容に真剣な面持ちで熱心に取り組んでいました。



2/3

ホームステイ受入

2月3日から7日の期間、和寒町国際交流の会が実施しているホームステイ受入事業に、北海道大学に通う中国の学生3名が参加しました。

滞在中は、越冬キャベツ掘り体験やスキー体験、極寒フェスティバルへの参加など、和寒ならではの冬を満喫し、北海道の冬や文化を学び、ホームステイ先の家族とともに和寒町で楽しい生活を送りました。